

## 感染拡大防止に向けた市長メッセージ

全国では、新年に入り、オミクロン株による爆発的な感染が続き、1日当たりの感染者数が8万人を超え、過去最多を更新しています。

静岡県も、1月27日から2月20日までの間、「まん延防止等重点措置」の対象区域に指定されましたが、いまだ感染の拡大が続いております。

当市においても、これまで621人の陽性者のうち、291人が今月5日以降に確認されるなど感染の急拡大に歯止めがかからない状況となっています。

昨日は、1日当たり過去最多となる63人の陽性者が確認され、そのうち半数は子どもをはじめ20歳代以下の若い世代というデータも示されています。

また、推定感染経路や濃厚接触者から推測すると、家庭内感染と思われるケースが顕著になっています。

これらのことを踏まえ、私からは「家庭内であっても、状況に応じた不織布マスクの着用、手や指の消毒、換気など基本的な感染防止対策の徹底」を改めて強くお願いします。

加えて、市中には無症状の感染者も存在することを念頭に、日々、どのような状況においても不織布マスクを着用したうえで、万全の感染防止対策を講じてください。

さらに、少しでも体調に変化がある場合は、速やかに出勤や登校を控えたうえで、かかりつけ医を受診し、感染の拡大防止に努めていただくようお願いいたします。

また、3回目のワクチン接種については、明日から一般高齢者の接種が始まります。接種券が届き次第、予約ができますので、少しでも早く接種ができるように、皆さま、早めの予約をお願いいたします。

感染防止対策に係る詳細については、市ホームページ等で随時情報発信しますので、ぜひご参考にしてください。

感染の拡大を抑えるためには市民の皆さま一人一人の感染防止対策が重要です。

一日も早く安心して暮らせる日常生活を取り戻すために、引き続き、感染防止対策の徹底をお願いします。

令和4年1月31日  
牧之原市長 杉本基久雄